

藤四郎焼 茶碗水さしの類 浅草聖天丁 高原藤四郎

瀬戸助焼 茶碗水さしの類 すきやがし 瀬戸助

花林尺八一流の細工古今類なし 兩國元町 花林清兵衛

翠簾屋針 京橋四方やしき

勘三釣針 御用御釣針師 兩國東詰 吉川勘三

刃金燧所々にてひさぐまかれ 芝神明前 升屋三郎兵衛

神田箒 藁みごの箒也、むかし神田にて製しけるによつて此名あり、今其家とてもなし、所々に製すといへども、此名を矩摸とす、

堺町雪踏 堺町よこ町長五郎屋敷門並に有、俗にせきだ町といふ也、切廻雪踏と云あり、此所の

名産也、略○中

浅草紙 漉返し紙也、田原町三軒町の邊にて漉之、略○中

今戸瓦 今戸橋場本所中之郷、瓦師多し、略○中

浅草海苔 雷神門の邊にて製之、二三月の比さかんなり、

品川生海苔 品川大森の海邊にて取ル、浅草にてせいする所ののりは、則此所ののり也、

葛西海苔 葛飾郡 桑川 舟堀 二の江 今井 これらの所にて取り、其所にて製す、名産也、

浅草のりに似て又異也、略○中

葛西菜 かさいは浅草川より東の總名也、前は下總の内なり、近年武藏に屬す、江府より二里三里ひがし也、此所の菘ないたつてやはらかに、天然と甘みあり、他國になき嘉品なり、略○中

千住茄子 足立郡也、江戸より二里東に當る、

寺島茄子 西葛西の内也、中の郷の先、江戸より一里餘、略○中